

【施設状況】

グループ名称	南長野運動公園総合運動場、市民プール(犀南、安茂里)						
指定管理者名	南長野スポーツマネジメント共同事業体(構成団体:シンコースポーツ株式会社、株式会社長野県民球団、株式会社長野パルセイロ・アシレチッククラブ、株式会社NTTファシリティーズ)				法人番号		
所管課	主	151000	スポーツ課	副			
構成施設	3489	南長野運動公園総合運動場					
	3502	犀南市民プール					
	3500	安茂里市民プール					
施設分類	02	施設貸出1型	施設利用者圏域	02	広域施設	利用制適用区分	03 一部利用料金制
施設概要	野球場(愛称「長野オリンピックスタジアム」)、体育館・プール棟、テニスコート(16面)、屋内ゲートボール場(1面)、屋外ゲートボール場(5面)、相撲場、総合球技場(愛称「長野Uスタジアム」)、公園施設(噴水、大池、遊具、園路灯等)、犀南市民プール(50m、幼児プール)、安茂里市民プール(50m、幼児プール)						
施設設置目的	市南部地域における市民のスポーツ・レクリエーション活動の拠点として整備し、心身の健康保持増進とみどり豊かな憩いの場の創出を図るため建設された。 市民プールは、地域に身近な体育施設であり、施設の適正な管理運営により利用者に体育・スポーツ活動の場を提供することを目的としている。						
基本方針等	南長野運動公園総合運動場は、長野市を代表する基幹運動公園として、自然環境と調和し、幼児からお年寄りまで世代を越えた幅広い年代層にスポーツ活動の場と憩いの場を提供することのできる施設となることを目指している。 さらに利用者に質の高いサービスとスポーツ鑑賞の場を提供することにより、利用増を図ることを求めている。 市民プールは、指定管理者の創意工夫に基づいた管理運営により、全ての利用者に質の高いサービスと、安全で快適な水泳場を提供することにより、集客力向上を求めている。						
主な実施事業	①施設貸出(一般利用)、②スポーツ教室・プログラム(野球場・プール・体育館・テニスコート・総合球技場)、スポーツ用品販売(プール・体育館)、審判講習会(野球場)、スポーツアカデミー						

【項目評価基準表】

評価	評価基準
5 (優れている)	・協定、事業計画に基づく管理運営や事業の実施が期待以上で、指定管理者のノウハウや努力等によるところが特に大きい
4 (良い)	・協定、事業計画に基づく管理運営や事業の実施が期待以上
3 (普通)	・協定、事業計画が予定どおり実施された
2 (劣る)	・協定、事業計画の一部が予定どおり実施されない ・管理運営の一部において、市の指導が必要
1 (悪い)	・協定、事業計画が全て実施されない ・管理運営の全てにおいて、市の指導が必要 ・市の指導を受けてもなお、全く改善が図られない

【評価項目】

1 指定管理者の健全性

指定管理者名	南長野スポーツマネジメント共同事業体(構成団体:シンコースポーツ株式会社、株式会社長野県民球団、株式会社長野パルセイロ・アシレチッククラブ、株式会社NTTファシリティーズ)	当該指定管理者の指定回数	2 回
指定期間	令和3年4月1日 ~ 令和8年3月31日	5年	当該指定管理者の管理運営開始日 平成28年4月1日
指定管理者の健全性	施設の設置目的や市が示した基本方針、また、自ら提案した内容に沿った管理運営であったか。 また、団体の財務状況や組織体制は、管理運営実績のある他施設での管理運営状況も踏まえ、良好で、健全か。		評価  3
	特記事項 (問題等があった場合に、その内容等を記入)		

2 施設の有効活用

施設利用状況 (利用者数、件数、稼働率など)		利用区分等	単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	対前年比	評価
		野球場(オリンピックスタジアム)	人	134,623	93,932	19,822	37,731	190%	3
		体育館	人	48,111	30,663	26,005	26,655	102%	
		プール(月額会員含む)	人	100,523	87,252	73,368	85,331	116%	
		テニス	人	61,002	53,988	29,751	34,393	116%	
		総合球技場	人	116,948	90,838	62,403	50,174	80%	
		犀南市民プール	人	4,797	3,709	2,299	3,715	162%	
		安茂里市民プール	人	6,345	5,426	2,678	4,087	153%	
		(特記事項) 新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴う休止等期間:令和4年1月28日から3月6日まで 対象施設:体育館・プール棟、オリンピックスタジアム屋内練習場、総合球技場屋内練習場、各施設の更衣室・シャワー室							
事業実施内容	区分	協定内容・指定管理者提案		追加事業、未実施事業及び未実施の理由					
	市指定事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>○施設の利用の許可に関する業務</li> <li>○施設及び設備の維持管理に関する業務</li> <li>○施設の利用の取り消しに関する業務</li> <li>○利用料金の収受に関する業務</li> <li>○予約システムによる利用許可の申請時に関する業務</li> <li>○物品等の維持管理に関する業務</li> <li>○南長野運動公園の管理に関して市が必要と認める業務</li> <li>○市民プールの施設管理・運営(受付、監視、利用料金徴収等)</li> </ul>							
	自主事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>○水泳、卓球、体操、フットサル、テニス等毎週各種教室の開催</li> <li>○少年野球教室、パルセイロサッカースクールを開催</li> <li>○ボールウォーキングコースにてボールレンタルと指導を実施</li> <li>○パルセイロホームゲーム来場者に向けた各種教室の開催</li> <li>○体育館棟にてスポーツ用品の販売とレンタル事業</li> <li>○軒先パーキングと提携した近隣駐車場の利用予約サービスの実施</li> </ul>							
サービス維持・向上の取組み (広報等)		<ul style="list-style-type: none"> <li>・営業時間の拡大(テニスコート12月・3月ナイター営業、体育館・プールは元旦を除く年末年始営業)</li> <li>・J3等開催時の駐車場混雑対策として、周辺駐車場やシャトルバスの手配及び一般利用者のための専用駐車場を設置</li> <li>・県内各球団の公式グッズ販売を実施</li> <li>・ホームページやチラシ、フェイスブック、Instagram、ユーチューブ、市広報等によるPR活動。クラブ会員向けのプログラムを多数開催</li> </ul>							

3 利用者評価

利用者評価		区分	内容	評価
利用者評価	利用者要望把握	(1) 利用者要望把握方法	利用者アンケート	4
		(2) 調査、会議等の内容 利用者アンケートを体育館・プール棟、テニスコート管理棟、市民プールに設置。 ホームページ・電子メールも活用し、192件のアンケートを回収した。 窓口で受けた要望等は、随時職員間で共有を図った。		
		(3) 調査、会議等の結果 調査項目 ①接客対応の満足度    とても良い 25%    良い 41%    普通 28%    あまり良くない 6%    良くない 0% ②施設・設備の満足度    とても良い 20%    良い 39%    普通 35%    あまり良くない 4%    良くない 0% ③利用料金全般の満足度    とても良い 46%    良い 26%    普通 27%    あまり良くない 1%    良くない 0% ④施設サービスの満足度    とても良い 41%    良い 26%    普通 30%    あまり良くない 4%    良くない 0% ⑤総合的満足度    とても良い 34%    良い 43%    普通 23%    あまり良くない 0%    良くない 0%		
	利用者からの評価・苦情等	(1) 良好とする評価 ・スタッフが、定期的にアルコール消毒をしてくれるので、安心して利用できる。 ・積雪時の公園内歩行コースを除雪されていて嬉しい。		
		(2) 苦情・改善等の要望事項 ①床が濡れている時があるので、巡回を強化してほしい。(プール棟) ②マスクを着用しないで使用している人がいる。(トレーニングジム) ③夜間照明が切れている場所がある。(テニスコート) ④大階段が使えなくて不便である。(オリンピックスタジアム) ⑤鳥の糞が醜いので対策してほしい。(Uスタジアム)		
		<<対応措置>> ①利用者への注意喚起及び巡回を強化する。(プール棟) ②マスク着用の義務化はしていないが、大声で会話等しないよう呼びかけを行う。(トレーニングジム) ③プレーに支障が出ない範囲で、早急に対応した。(テニスコート) ④令和4年度に改修する。(オリンピックスタジアム) ⑤アウェイゴール裏には、防鳥ネット及びブルーシートを設置して対応中。(Uスタジアム)		

事業収支 (単位:円)	指定管理者収支(令和3年度)				市の収支				評価		
	年度計画額		収支実績額		令和3年度決算		令和2年度決算(前年度)				
	項目	金額	項目	金額	項目	金額	項目	金額			
収入	利用料金	94,820,000	利用料金	78,352,487	使用料		使用料		3		
	指定管理料	279,250,000	指定管理料	279,250,000	雑(納付金)		雑(納付金)				
	委託料		委託料		行政財産目的外使用料	1,923,603	行政財産目的外使用料	1,556,781			
	販売収入等	7,033,000	販売収入等	5,891,455	貸付料	346,452	貸付料	288,105			
	その他収入	500,000	その他収入	498,942	その他		その他				
					フェンス広告料	3,740,000	フェンス広告料	3,795,000			
					公園占有料	14,880	公園占有料	12,630			
	計	381,603,000	計	363,992,884	計	6,024,935	計	5,652,516			
	支出	人件費	104,000,000	人件費	102,806,091	指定管理料	279,250,000	指定管理料		257,603,548	3
		設備管理費	146,030,000	設備管理費	141,632,440	委託料	150,000	委託料		150,000	
備品購入費		11,170,000	備品購入費	9,904,823	需用費		需用費				
修繕費		9,450,000	修繕費	8,197,888	役務費		役務費				
光熱水費		68,390,000	光熱水費	69,681,139	使用料・賃借料	527,000	使用料・賃借料				
事業費		4,310,000	事業費	3,952,000	修繕費		修繕費				
事務経費		2,618,000	事務経費	3,162,301	工事請負費	562,100	工事請負費	2,453,000			
本社経費		24,662,000	本社経費	24,662,000	備品購入費		備品購入費				
その他		10,973,000	その他	11,675,000	その他	10,412,200	その他	7,655,326			
計		381,603,000	計	375,673,682	計	290,901,300	計	267,861,874			
自主事業	収入	34,708,000	収入	44,445,439							
	支出	20,424,000	支出	22,003,625							
	自主事業損益	14,284,000	自主事業損益	22,441,814							
損益		14,284,000		10,761,016	差引	-284,876,365		-262,209,358			
人件費比率【人件費(賃金等)／令和3年度指定管理者事業支出】(支出に占める人件費の割合)								27.4%			
本社経費が、計画額と実績額で異なる理由											

5 管理運営全般 ※すべて  で、「3」、「4」、「5」とする場合は、評価理由欄に理由を記載してください。

区分	確認内容	チェック欄	評価
職員配置	1 施設管理運営に必要な人員が、適正で有効に配置されているか	<input checked="" type="checkbox"/>	3
	配置実績 (うち市内雇用職員数) 総数77名(内市内60名) 野球場 12名(11) テニスコート 4名(3) 総合球技場 4名(2) 体育館 35名(26) プール 21名(18) 設備 1名(0)		
	2 専門性を備えた職員、有資格者が必要に応じて配置されているか		
	3 労働関係法令を遵守し、職員の適正な労働条件を確保しているか		
平等利用	4 職員の資質・能力向上を図り、施設を適切に運営するための取組みや研修がなされたか	<input checked="" type="checkbox"/>	3
	1 特定の団体や個人に偏らない、公平・公正な、透明性の高い運営がなされたか		
経理	2 使用許可、減免等の事務手続きが適切に行われたか	<input checked="" type="checkbox"/>	3
	1 施設の管理運営に係る収支の内容や、指定管理料、利用料金等の取扱いは適切に行われたか		
施設・備品の維持管理	2 収支内容等を記載した帳簿を整備しているか	<input checked="" type="checkbox"/>	3
	1 必要とされている保守、点検、清掃、保安、警備等、必要な維持管理業務が確実に実行されたか		
セルフモニタリング等	2 備品はⅠ種、Ⅱ種を明確にし、それぞれ台帳、目録等を整備の上、管理が適正に行われたか	<input checked="" type="checkbox"/>	3
	1 日常的、定期的に業務の点検、監視が行われたか		
	2 事業計画・報告書、予算書・決算書や、施設の利用状況などの定期報告、点検・検査結果報告などが遅滞なく提出されたか	<input checked="" type="checkbox"/>	3

区分	確認内容	チェック欄	評価	
危機管理体制	1 危機管理マニュアルなどが整備されているか	☑	4	
	2 危機管理マニュアルなどの内容が職員に周知されているか			
	3 常に、日常の事故防止などに注意を払っているか			
	個人情報保護 1 施設の利用者の個人情報を保護するための対策が適切であったか	☑		
	防犯、防災対策	1 防犯、防火などの対策、体制が適切であったか		☑
		2 防災訓練など、必要な訓練が実施されたか		☑
緊急時対応、体制	1 事故発生時や非常災害時の対応などが適切であったか	☑		
	2 必要な保険に加入するなど、利用者などからの損害賠償請求への対応措置が講じられているか			

7 地域連携

地域連携	評価
地域の声を聞く体制や、協働で地域貢献ができる運営であったか。市内雇用や市内事業者から物品を購入する等、地域を活用した管理運営であったか。障害者就労施設等からの物品及び役務の調達に努めたか。	4
協定内容・指定管理者提案	
追加された内容、未実施の内容及びその理由	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・地元雇用を積極的に推進し、優れた人材の発掘と育成</li> <li>・地域連携による活気ある施設運動の実現</li> <li>・市内業者との連携及び活用</li> </ul>	

【総合評価】

評価項目	評価	得点	総合評価
指定管理者の健全性	3	6	<p>総合評価</p> <p>指定管理者の健全性</p> <p>施設の有効活用</p> <p>利用者評価</p> <p>事業収支</p> <p>管理運営全般</p> <p>危機管理体制</p> <p>地域連携</p> <p>--- 基準値</p>
施設の有効活用	3	12	
利用者評価	4	8	
事業収支	3	12	
管理運営全般	3	6	
危機管理体制	4	16	
地域連携	4	8	
<b>合計得点</b>			

評価理由

・「利用者評価」については、現地モニタリングでは利用者に対する丁寧で明るい対応と適正な新型コロナウイルス感染予防対策に努めており、利用者アンケートでも「良い」「とても良い」の評価が過半数を占めているため評価を「4」とした。  
 ・「事業収支」については、新型コロナウイルスの影響による施設の休館もあり、利用料金収入は前年比から微増に留まったが、年度計画額に対し支出の抑制を図り、自主事業では黒字となった点を評価し「3」とした。  
 ・「危機管理体制」については、令和3年6月に体育館・プール棟の消防設備（自動火災報知設備）の受信機が故障した際、早急に対応し、年内に設備更新を行った。また、新型コロナウイルス感染拡大防止対策として、受付の感染予防対策として手指消毒・注意喚起の徹底や、キャッシュレス・QR決済を可能にしたことを評価し「4」とした。  
 ・「地域連携」については、地域住民と連携して周辺の堰の管理をしたり、施設修繕に地元業者を積極的に活用したため、評価を「4」とした。

取組み・改善案等  
(施設所管課)

前年度からの課題	改善状況	改善案等(改善されていない場合)
<ul style="list-style-type: none"> <li>・会員数・利用者数の増加に向けた取り組みを行うこと。</li> <li>・施設老朽化に伴う事故防止を防ぐためにも、継続して施設巡回等を強化すること</li> <li>・新型コロナウイルス感染症防止対策を実施すること。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・SNSによるPR活動、無料体験レッスンを実施し、利用者の新規確保に努めた。</li> <li>・巡回点検を一人の職員だけに任せず複数の職員の視点から、施設の危険箇所を確認した。</li> </ul>	

次年度の目標・取組み等  
(施設所管課)

- ・会員数・利用者数の増加に向けた取り組みを行うこと。
- ・引き続き施設老朽化に伴う事故防止を防ぐためにも、施設巡回等の強化を図ること。
- ・新型コロナウイルス感染症防止対策を引き続き実施していく。

指定管理者自己評価

(1) 今年度の取組みに対する評価

① サービス向上に向けての取組み

- 【サービス維持・向上】ホームページやチラシ、Facebook、Instagram、YouTube、市広報等によるPR活動。
- クラブ会員向けのプログラムを週80以上開催。
- 各種無料体験レッスンの開催。
- 「新型コロナウイルス」感染予防対策に努め、施設利用者の安心安全かつ快適な施設の提供。
- 「新型コロナウイルス」感染予防及びサービス向上のため、受付窓口にてクレジットカード・QR決済を実現した。
- J3リーグやなでしこリーグ開催時に臨時無料駐車場の手配とシャトルバスの運行。また、軒先株式会社と提携したサービスを実施し、駐車場緩和・違法駐車を無くしている。南長野運動公園周辺に400台以上を確保。2022年3月末時点
- 土日祝日のみ「一般利用者専用駐車場」を体育館・プール棟前へ増設。それに合わせて第2駐車場・噴水スペースへ警備員を配置し、駐車場緩和を行った。
- 自主物販事業の拡大。(県内プロスポーツチーム公式グッズ販売、焼き芋販売、スポーツ用品の充実)
- キャッシュレス決済(レジ・券売機)を導入し、利便性の向上に努めた。

② 業務の効率化に対する取組み

- 施設の利用状況に合わせた効率的な人員配置を行った。
- 月に1度のJV会議実施により、各施設の問題点等の情報共有を行い迅速な対応を図った。
- 大会、イベント重複時の駐車場問題に対し、各エリア(第1～第4駐車場)をコントロールすることにより、効率的に利用者誘導を実現した。
- 設備管理(NTTファシリティーズ)との施設不具合等の共有により、迅速な対応が可能となった。
- PPS導入により、継続して電気代の削減に取り組んだ。
- 水道節水装置を各施設へ設置し、継続して水道代の削減に取り組んだ。

③ その他

- プールでの緊急通報システム(セーフティータートル)を引き続き導入している。
- 指定管理者主催スポーツ大会の開催(野球大会・ソフトバレーボール大会)
- プールにおいて日々、救助訓練等を実施し安全対策に取り組んでいる。
- パルセイロサポーターや地域住民と連携し、施設美化や園内ゴミ拾い等を実施。
- スタッフが特定のセクション以外にも業務できるよう、マルチジョブシステムを取り入れている。
- 施設全体の市内雇用率73.0%。
- 「落葉改修BOX」を設置し、近隣住民へ園内の落葉を肥料として活用して頂けるようにした。
- 休館日や営業時間外、年末年始に合宿等を受け入れ施設使用料増収に取り組んでいる。
- 10月に自火災報知設備が故障したが、早急な修復依頼と施設側による迅速な対応(自動火災報知設備を使用しない消防計画)によって施設利用者・大会も大きな影響が無く開催できた。

(2) 指定管理者業務実施上の課題

- 経年劣化による施設や機材等故障が多くなってきている。
- 駐車場スペース不足(大型イベントや大会重複時)
- 「新型コロナウイルス」による感染・拡大防止策(長野市と連携を図っていく)

(3) 総合評価 評価基準  
 【A】計画や目標を大きく上回る 【B】計画や目標を上回る 【C】計画や目標どおり  
 【D】計画や目標を下回る 【E】計画や目標を大きく下回る

指定管理者  
自己総合評価

B

① 評価理由

- 利用者について… 2021年度の利用者数は、359,203名となり前年比+41,698人となりました。
- 増員の要因として、
- ①「新型コロナウイルス」感染拡大防止のため、昨年度4月15日から5月6日まで一部施設を休止にしたことによる増員。
- ②トレーニングルームのマシン新・増設による4,377名の増員。
- ③野球場・テニスコートでの大会開催による22,329名の増員。一方、総合球技場で開催されているJ3リーグでの観客数が1試合平均2,200名と年々減少している。
- 収入について… 2021年度の収入は、129,188,323円となり、前年比+16,895,402円となりました。
- 増加の要因として、
- ①「新型コロナウイルス」感染拡大防止のため、昨年4月15日から5月6日まで一部施設を休止にしたことによる増額。
- ②1月28日～3月6日まで、「まん延防止等重点措置」により一部の施設が休館となっていたが総合球技場以外の施設で前年比を上回る結果となった。
- ③自主事業収入についても、物販販売や教室収入が前年比を大きく上回ることができた。
- 来年度への課題について… 2022年度は「新型コロナウイルス」感染防止策を行いながら屋外でのイベント(エアークイズやフリーマーケット等)を計画しております。また、クラブ会員の入会増を目標に「新規レッスン導入や、各種プログラム提供」を行ってまいります。

② 次年度以降の取組み

- 各施設においてイベントを開催。(大人向けスポーツイベント:LesMILSやBAILA BAILAなど)(子供向けスポーツイベント:ブレイクダンスなど)
- 土日や大会・イベントなどの重複時に近隣企業・住民へ貸駐車場提供の依頼。
- 施設の老朽化に伴い、修繕計画を立て実施していく。
- 完全予約制駐車場(軒先パーキングサービス)の継続。
- 公園広場にて「エアークイズ」イベントを土日・祝に開催。
- フリーマーケットや地元農産物の販売会開催。
- 自主事業「パーソナルトレーニング」を定期的実施し、サービス向上を図る。
- クラブ会員の増員(一般・シニア・高校生)
- 大型イベントの誘致(チャリティー全国大陶器市 等)